TOTO

取扱説明書 保証書付

■工事店様へのお願い
この取扱説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

■お客様へのお願い
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は保証書付きですので、大切に保管しておいてください。

バック照明付鏡

YMK53KBR・YMK54KBR

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
●この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
⚠警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⃠ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

設置に関する警告

⚠警告	禁止	**下記のようなところで使用しない** 火災・感電・故障の原因になります。 ・周囲温度が常時20±15℃の範囲外となる場所 ・屋外や浴室など水がかかったり湿気が多い場所、器具取付面に結露が発生する場所 ・粉塵が多い場所、振動が激しい場所、機械・家具内 ・可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所	**垂直な壁面以外には取り付けない** 火災や感電の原因になります。 また、取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。 **指定する電源（AC100V）以外では使用しない** 火災の原因になります。
	必ず実行	**取付面がタイル・コンクリートの場合は、市販のコンクリート用プラグなどを使用する** 取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。	**取付面には厚さ12mm以上の合板を使用する** **取付面が薄壁の場合は、事前に厚み30mm以上の補強木を設ける** 取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。
		取り付けには、付属の壁取付ねじ（なべ頭タッピンねじφ4×40座付）を使用する 取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。	**外れたり、ガタが生じないように強固に真っすぐに取り付ける** 取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。
		鏡がガタつかず、しっかり固定されているかを確認する 取り付けが不安定になり、落下してけがや重大事故の原因になります。	**配線工事は関連する法令、法規に従って、有資格者（電気工事士）が行う** 火災や感電の原因になります。
		使用地域の周波数に合わせる 60Hz用器具を50Hz地区で使用すると火災の原因になります。	**電源ケーブルは端子台の奥まで確実に差し込む** 接続が不完全な場合は、火災や感電の原因になります。

設置および保守・点検に関するおねがい	● 壁にフリクがある場合、ワッシャーやスペーサーでフラット面を確保してください ● トイレ、洗面所全体を明るくする照明ではありません ● スイッチを別途設けてください ● メンテナンス空間が、左右に7cm以上必要です ● 直射日光に当たらないようにしてください（変色することがあります） ● 安全に使用していただくために、定期的に清掃・点検を行ってください

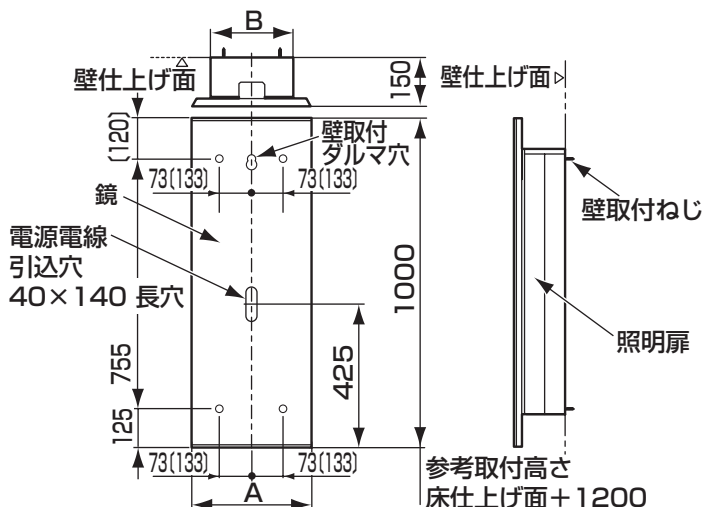
使用に関する警告・注意

⚠警告	分解禁止	**絶対に分解したり、修理・改造は行わない** 火災、感電の原因になります。
	禁止	**鏡に寄り掛かったり、無理に押したり引いたりしない** 破損するおそれがあります。割れたガラスはけがや重大事故の原因になります。
		水や熱湯をかけない 感電、故障、鏡の破損の原因になります。割れたガラスはけがや重大事故の原因になります。
		鏡の端面に欠けが生じた場合そのまま使用しない 衝撃や温度の急変などで全体の割れに発展する原因になります。
		物を掛けたり、物で覆ったりしない 火災、故障、落下の原因になります。
		異物を差し込んだりしない 火災、感電、故障の原因になります。
		温度の高くなるもの(ストーブなど)や湿度を発生するもの(加湿器など)を近づけない 火災、感電、故障の原因になります。
		鏡の表面や取付金具に強酸・強アルカリ性薬品・ベンジン・シンナーなどの有機溶剤をかけない 取付金具が腐食し、鏡が落下する原因になります。
	必ず実行	**ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源スイッチを切る** 感電・故障の原因になります。
		煙、においおよび点灯状態に異常を感じたら、すぐに電源を切る 火災、感電の原因になります。
		使用中にガタツキが出た場合は、ただちに使用を止め、取付工事店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)に連絡して、点検を受ける 商品が脱落して、転倒などによりけがや重大事故につながる原因になります。
⚠注意	禁止	**ランプや照明器具は高温になっているため消灯したあとすぐには触らない** やけどをする原因になります。

付属部品の確認

■次の部品があることを確認してください。

付属部品	
壁取付ねじ (なべ頭タッピンねじ φ4×40 座付)	5本

商品寸法および取付位置

※メンテナンス空間が、左右に7cm以上必要です。
※〔 〕はYMK54KBR

品番		YMK53KBR	YMK54KBR
寸法	A	360	480
	B	250	370

仕様

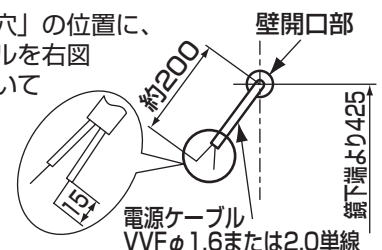
品番	YMK53KBR	YMK54KBR
重量	15kg	19kg
定格	AC100V 50/60Hz (切替式) 44W	
照明	直管20W形蛍光ランプ(FL20S〈昼白色〉) 2本	
	グロー球(FG-1E) 2個	

取り付け前の準備

⚠警告

- ■取付面がタイル・コンクリートの場合は市販のコンクリート用プラグなどを使用する
- ■取付面には厚さ12mm以上の合板を使用する
  取付面が薄壁の場合は、事前に厚み30mm以上の補強木を設ける
- ■配線工事は関連する法令、法規に従って、有資格者(電気工事士)が行う
- ■指定する電源(AC100V)以外では使用しない

※壁取付ねじを締めるために、軸長12cm以上のプラスドライバーをご用意ください。

◎左図の「電源電線引込穴」の位置に、あらかじめ電源ケーブルを右図のように取り出しておいてください。
※スイッチは、別途設けてください。

取付方法

①左右の照明扉を開いて、蛍光ランプを取り出したのち、上方は右側より、下方は左右両側より3本の鏡本体取付ボルトを外し、鏡を取り外してください。**取り外した蛍光ランプおよび鏡本体取付ボルト（上）、（下）は以下⑥、⑦で使用しますので、捨てないようにお願いします。**（図1）

②器具本体の壁取付ねじ位置を、上部3カ所、下部2カ所けがいてください。（前ページの「商品寸法および取付位置」を参照）

③器具本体の壁取付ダルマ穴位置（「商品寸法および取付位置 参照」）に、壁取付ねじ1本を6割程度ねじ込み、ねじ込んだ壁取付ねじに壁取付ダルマ穴を引っ掛けてください。

④器具本体が水平に取り付いているかを確認しながら、けがいた壁取付ねじ位置に付属の壁取付ねじで器具本体を取り付けてください。天板と壁面との間をコーキングしてください。（図2）

⑤周波数設定スイッチで周波数を合わせて（図2）、端子台に電源ケーブル（φ1.6またはφ2.0単線）の先端を差し込んでください。（図3）

⚠警告

■取り付けには、付属の壁取付ねじを使用する
■外れたり、ガタが生じないように強固に真っすぐ取り付ける

⚠警告

■使用地域の周波数に合わせる（左右2カ所）
■電源ケーブルは端子台の奥まで確実に差し込む
■配線工事は関連する法令・法規に従って有資格者（電気工事士）が行う

⑥図4を参考に、上部金具を天板上面に掛け、①で取り外した鏡本体取付ボルト（上）、（下）で鏡を固定してください。（図4）
※鏡本体取付ボルトは上方が長いねじ、下方2本が短いねじです。
※鏡取り付け時、鏡が落下しないよう手で押さえて作業してください。

⚠警告

■鏡がガタつかず、しっかり固定されているかを確認する

⑦①で取り外した蛍光ランプを元どおり取り付けて、照明扉を閉じてください。
※照明扉が確実に閉まっているか確認してください。
⑧電源を入れて左右のランプの点灯状態に異常がないことを確認してください。

参考 左右に障害物などがあり作業しにくいときは、底面のアクリル板を一時的に外したり、手鏡などで確認すると作業しやすくなります。

ランプ交換方法

⚠警告

■ランプ交換のときには、必ず電源を切って、しばらくしてから行う
感電、やけどの原因になります。

■蛍光ランプの交換

※新しい直管20形蛍光ランプ FL20S〈昼白色〉を電気店、お求めの工事店へご注文ください。
①側面の照明扉を開けます。
②蛍光ランプを取り外します。
③新しい蛍光ランプを取り付けます。 ④側面の照明扉を閉じます。

■グロー球の交換

※新しいグロー球 FG-1E（市販品）をご用意ください。
①側面の照明扉を開けます。
②グロー球を左に回して取り外します。
③新しいグロー球を右に回して取り付けます。
④側面の照明扉を閉じます。

ランプ交換時の注意点

斜めに蛍光ランプを引き出すと、ランプソケット内部のローターのみが回転してしまうことがあります。
ローターのみが回転してしまうと蛍光ランプを取り付けることができませんので、ローターを正常な位置に指で戻してください。

ランプソケットを下から見た図（A視）

お手入れのしかた

- 中性洗剤をしみこませた布、またはスポンジでふき取ったあと水ぶきし、乾いた布などで水分をきれいにふき取ってください。

※酸性・アルカリ性の洗剤、ベンジン・シンナー、およびクレンザーやナイロンたわしなどは変色・損傷の原因になりますので使用しないでください。

※鏡に汚れが付着したまま放置しておくと、汚れが乾いてこびりつき、取れにくくなる場合があります。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級に関する表示

商品名	バック照明付鏡	
製造企業名	TOTO株式会社	
ホルムアルデヒド発散区分	F☆☆☆☆	
製造年月日	商品本体に捺印	
構成材料	ホルムアルデヒド発散建材材料	発散区分
	パーティクルボード	F☆☆☆☆
	MDF	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆

TOTO®

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株)（TEL 0120−1010−05 FAX 0120−1010−02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　　見　　本　　様	
	おところ 〒	
取付店／販売店	〒　　　　印 電話　　　−	
取付日／ご購入日	年　　月　　日	

商品名	バック照明付鏡
品番	YMK53KBR・YMK54KBR
保証期間	取付日/ご購入日から1カ年

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
（1）用途以外で使用した場合の不具合。
（2）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
（3）弊社が定める施工説明書・取扱説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
（4）建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
（5）塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
（6）金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
（7）ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
（8）火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
（9）電球などの消耗に起因する不具合。
（10）本書の提示がない場合。
（11）本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

サービス記録

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当 者

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室　TEL 0120-03-1010　FAX 0120-09-1010

【お客様の個人情報のお取り扱い】　お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。詳細はTOTOホームページをご覧ください。

商品のお問い合わせは
TOTO㈱お客様相談室へ

TEL 0120−03−1010
FAX 0120−09−1010

受付時間：平日　9：00〜18：00
土・日・祝日　10：00〜18：00
（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は
TOTOメンテナンス㈱修理受付センターへ

TEL 0120−1010−05
FAX 0120−1010−02

受　付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区　8：00〜20：00
上記以外の地区　9：00〜20：00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：　9：00〜18：00

交換部品・別売品のご購入は
TOTOメンテナンス㈱TOTOパーツセンターへ

TEL 0120−8282−55
FAX 0120−8272−99

受付時間：平日　9：00〜18：00
土・日・祝日　10：00〜18：00
（夏期休暇・年末年始を除く）

TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2008.6
YP03011RN